

かがやき

感謝して励みましょう

早出社

佐藤康則

この「かがやき第8号」が皆さんのお手許に届く3月の始めは、二十四節気カレンダーでは「啓蟄」と云って『冬ごもりしていた虫たちが土から顔を出す頃』だそうですね。寒い寒いと思っ

ていましたが、もう春はすぐそこまで来ているようです。さて、春といえば新生活をスタートされる方が多い季節です。学校へ入学されたり、新社会人として仕事をされる方々にとつては、期待と不安に胸を膨らませていること

と思います。出典は、はつきりとは解らないのですが「成功の黄金律」と云われているものがあります。元楽天の野村監督も口にしていらつしやいましたし、エンゼルスに移籍が決まった、松井秀喜選手も座右の銘にしているそうです。

発行人

〒960-8164
福島市八木田字中島112-2
TEL (024) 545-5266
FAX (024) 545-5261
株式会社ばるる福島支店
http://www.paruru.co.jp



「想いが変わる」 ← 「行動が変わる」 ← 「習慣が変わる」 ← 「人格が変わる」 ← 「運命が変わる」 ← 「人生が変わる」

春という季節は、会社では、先輩が入ってきたり、先輩が抜けて、自分が責任を持つ立場に変わったりと、新生活をスタートさせる方に限らず、自分の生活習慣を見直す絶好のチャンスです。弊社スタッフに、國分進一さんがいます。去年の8月から福島支店に配属になり、営業として毎日頑張ってくれています。本社から福島支店に配属が変わった理由は、営業成績の落ち込みが直接の理由です。環境を変えることで心気一転、仕事に取り組んで欲しいとの会社側の決断でした。

ですから、去年の8月1日が、彼にとつて、新生活のスタート日でした。その日を境に、毎朝7時30分に会社に出社し、テーブルを拭き、掃除機をかけ、モップ掛けをして、みんなの出社を出迎えてくれています。「想い」が変わったのでよい習慣が身に付くと周囲の評価が変わります。応援したくなります。毎日、いっけん損な役回り、みんなの為に、自分を抑えて、こつこつ続けていくと、「自分が自分か」という気持ちもいつしか薄れて、行動や言葉もきれいなようになってくります。結果として（あの人なら間違いない）と、周囲の評価や応援を得て、成功と謂われる人生を送っていただけるんではないですか。続けることはとっても大変なことですが、しっかりと「想い」を胸に、継続し続けて頂きたいと思っております。

わたしのお薦め

BOOK編 石川一也

清水克衛著

『はきものをそろえる』 総合法令出版

子供の頃、玄関にある靴はそろえなさいと、よく祖父、祖母、父、母に注意された記憶はありませんか？大人になった今でも、面倒に感じることもありませぬ。今まで玄関先の（躰）みたいにならされてきたことが、人間心理の中に、どういった効果が生まれて、また続けることによって、成果が表れてくる事が書いてあり、とても参考になると感じましたのでご紹介いたします。まずは本の一部にあった次の詩をお読み下さい。

『はきものをそろえる』

はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろると はきものもそろう
ぬぐとときにそろえておくと
はくとときに心がみだれない

だれかがみだしておいたら
だまっそろえておいてあげましょう
そろすればきつと
世界中の
人の心もそろおうでしょう



この詩は今、企業や学校などで多く読まれています。社訓にしたり学級通信などで紹介されることも多いようです。荒れていた中学校が下駄箱のはきものをそろえるようにしたところ、学校中の汚れが減ってきた効果もでてくるようです。覇気のない会社で社訓に取り入れたところ、仕事の整理や伝達がスムーズにいくようになったという結果もあります。はきものをそろえることを習慣にすると、すべてにおいて身の回りが整っていないと、気になってくるそうです。そういった意味で社会人となり、今までの自分を振り返りながら読むと「ハッ！」とさせられる内容で、理解すれば簡単な習慣のヒントが書かれている本でした。是非お勧めいたします。

そいえば、日本では、足にまつわることわざが、意外と多いことに気がつきませんか？

（足をあらう）（足を引っ張る）（足が出る）（足もとをみる）（足もとに火がつく）（足もとをすくわれる）（足が地につかない）など。いずれもその人自身の状況をあらわした内容が多いですね。『足』というのは、その人の存在の根幹を表すものなのではないでしょうか。



○プロフィール

氏 名：宇野伸一（営業課 主任）
 血 液 型：A型
 出 身 地：鏡石町
 勤続年数：6年
 趣 味：登山・釣り
 尊敬する人：両親
 好きな映画：宮崎駿作品
 好きな音楽：ポップ音楽
 好きな言葉：難しい事は簡単に、簡単な事は難しく

スタッフ紹介！

このコーナーでは、
 を紹介していきます。本社（郡山市）
 勤務の皆さんです。

【本人より】

5年前に友人3人で登山を始めました。開放感と山頂での達成感が病みつきです。夢は、全国の百名山登頂です。今年も雪融けの5月が楽しみです。

【スタッフから】

- ・ランチ情報が豊富なクライマー！…喜古教夫
- ・ユーモアとジョークで疲れを癒してくれます。…西村武男
- ・真面目なサラリーマン（春から活動する人）…東海林秀幸
- ・いつも元気で明るい人です…小沼正憲
- ・ダントツなまりでいつも明るい宇野さん。仕事の合間の気兼ねない世間話が楽しいです。…沖野愛
- ・グルメのお話いつも楽しみにしています。新しい店は宇野さんに聞いてみてください。…角田美樹
- ・健康に注意してお仕事頑張ってください…佐藤典子
- ・よくしゃべる元気なひとです…宮川直子
- ・B級グルメに詳しい山男！！…菊田仁

【わたしのお薦め ～節約術～】

エコや節約などの言葉は、日常の生活でよく耳にするかと思いますが、いろいろある節約術から、私のお薦めの一つをご紹介します。まだ寒い日が続くなか、ストーブを使用すると思います。部屋を暖めるストーブは、カーテンやオフィスのブラインド等を、早めに閉め外からの冷気をさえぎり、電気、灯油使用料をカットすることが出来ます。少しずつですが、一日いちにちの積み重ねが大きなものとなりますので、家計をやりくりされている方々にお薦めです。（たぶん初歩なので実践されている方もいると思いますが）



この他にもさまざまな節約術があり、実際に実施されている方、耳にしてもされていない方（自分）ですが、環境問題も報道やCMで見かけますが、一人ひとりの取り組みが、これからの時代、大切なのかなと思いました。

【あとがき】
 3月と聞き、卒業式ではないでしょうか？
 その内容が先生に教わったことへ感謝して巣立っていく歌詞です。
 自分も今までは色々と教わってました。先輩や周りの人にあらためて、感謝し
 ないといけません。思いました。を調べたら、スコットランド民謡じゃないですか！！
 ネットで「仰げば尊し」を調べたら、

鈴木貴博